

バグダッド 日 誌 (1月8日)

○ NINJA in Baghdad?

- ・ここ二日間ほど、バグダッドでは雨が断続的に降っている。昨夜は、雷が鳴り、相当な雨が降った。大半の将兵が暮らしている生活コンテナの周辺は、砂利が敷いてあるが、あちこち水たまりができていて、彼らの生活道路の大半が未舗装である。日本コンテナの近くまでは半長靴を泥だらけにした将兵が歩いてくる。
- ・日本人LO5名は、シャワー以外は「ぬかるみ道」を歩くことがないため、勤務場所や食堂の往復は他国の将兵に比べると「きれいな半長靴」を履いてすごすことができる。
- ・今朝、コアリッション事務所へ行くと入り口に数名がたむろしていた。みんな靴が泥だらけである。私が行くと「お前の靴はなんでそんなにきれいなんだ？」と聞かれた。(何て言えばいいかな?)とっていると、ルーマニアLO(陸中佐)が、「彼らは都会に住んでるんだよ。泥だらけの靴は、田舎モンの証だ。」といった。
- ・みんな妙に納得していると、ボスニアLO(空大尉)が「おれは日本人は忍術を使って、水の上を歩くように、今日みたいな日は道路に足をつけずに歩いているのかと思った。」という。『[NINJA IN BAGHDAD]という題で映画を撮ろう』とよるこんでいる。他のLOも含め「日本人はどこか特別」、「不思議な力がある」というイメージがあるようだ。
- ・昨日「段差」で転んだ米兵のことを書いたが、実は自分も昨夕転んだ。「雨の降り始め」に自転車に乗っていて、米兵連が大勢たむろするバス停前で、思い切り転んだ。痛さはなかったが、恥ずかしかった。彼らの日本人に対する「かっこいい」イメージを壊してしまった・・・?

○ 新着任者は超能力者・・・?

- ・先日帰国したウクライナのLOの後任者が着隊した。これまでの部隊は撤収したが、イラク軍の訓練支援のため新たな部隊が派遣され、LOもこれまで通り派遣される。IZで勤務予定のLOも、我々の勤務するコアリッション事務所に挨拶に来てくれた。
- ・外人の名前を覚えるのは本当に苦手である。特に東欧系の方は、名札が読めないのと聞き慣れない名前が多いせいか、なかなか名前を覚えられない。今回も、IZで勤務する[]が自己紹介をしてくれたが、何度聞き直して確認した。
- ・横で見ていたカザフスタンLO(空中佐)が「彼らの名前は覚えやすいだろ?」という。私は、「YES」とも「NO」とも言えずにいると「超能力者がいたんだろう?」と重ねて言った。「ああ、そういえばユリゲラーっていうのがいたな」と私。「でも俺らは超能力なんかないよ。それにおれは[]でもいいけど・・・」と[]がいった。
- ・「二人合わせてユリゲラー」、これで私も一発で彼ら二人の名前を同時に覚えた。でも、今度は[]の区別がつかなくなった。



バスラLO日々業務報告(1月8日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港[] (警戒態勢): []
2 特記事項	(1) [] (2) []
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集: [] (3) 定例会議への出席: 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議 (4) 空路輸送調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	